患者さまへ

「AN69ST 膜を使用した CKRT における APTT の継時変化と

抗凝固剤の関係性について」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、・対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2018 年 12 月から 2024 年 7 月までに松原徳洲会病院で AN69ST 膜を使用して持続
	腎代替療法(CKRT)を受けられた方
2 研究目的 方法	AN69ST 膜を使用した持続腎代替療法では、一般的に血が固まらないよう抗凝固剤を
	使用して治療を行います。抗凝固指標の 1 つである APTT が治療時間の経過で変化
	するかを検討します。これにより、持続腎代替療法における出血リスクの低減につなが
	る可能性があります。
	研究の期間:施設院長許可(2025 年 10 月予定)後~2026 年 12 月
3情報の利用拒	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患
否	者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究
	対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも
	患者さまに不利益が生じることはありません。
	ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている
	場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4研究に用いる情	年齢、性別、体重、原疾患、合併症、手術歴、CKRT 施行条件、血液検査の結果
報の種類	(CRP、ヘモグロビン値、ACT、APTT など) など
6個人情報の取	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行いま
扱い	す。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、
	個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行い
	ます。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希
	望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
	で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
	照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先
	研究責任者:松本 優輝 (臨床工学科・主任)
	病 院 名 :医療法人徳洲会 松原徳洲会病院
	住 所:大阪府松原市天美東 7 丁目 13 番 26 号
	連絡先:072-334-3400(代表)

2025年8月12日作成(第1.0版)